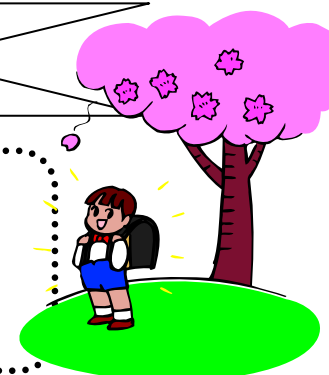


今、何の病気が流行しているか！

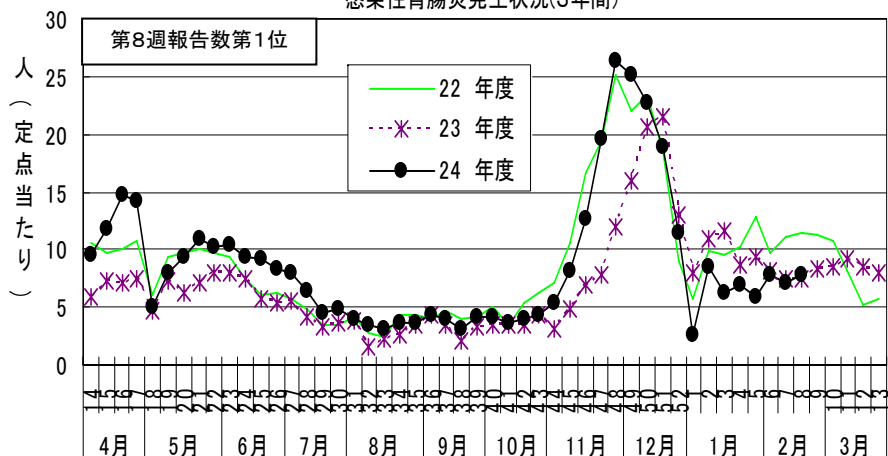
【感染症発生動向調査事業から】

平成25年2月18日（月）～2月24日（日）〔平成25年第8週〕の感染症発生状況

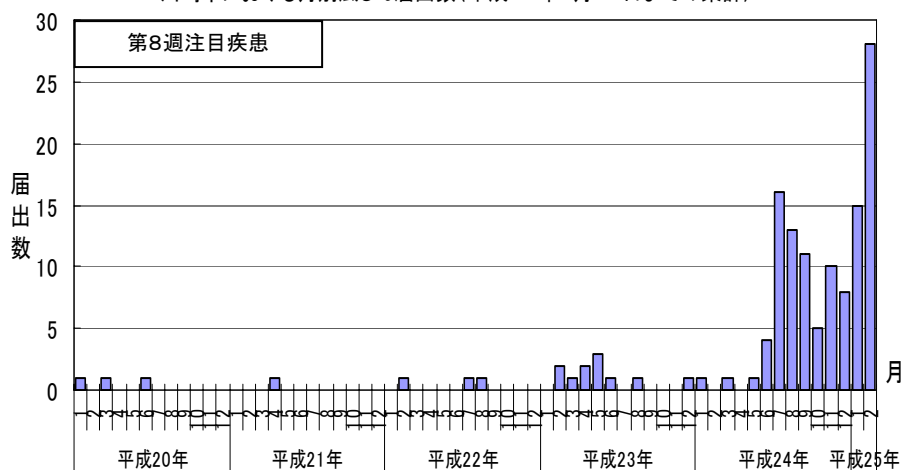
第8週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)インフルエンザ 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。感染性胃腸炎は定点当たり7.73人と前週（7.18）より患者報告数は増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。インフルエンザは定点当たり7.04人と前週（8.94）より患者報告数は減少し、例年より低いレベルで推移しています。風しんの届出が13件あり、平成24年6月以降、例年を大きく超える流行が続いています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



川崎市における月別風しん届出数(平成25年2月26日までの集計)



『子ども予防接種週間』3月1日(金)～3月7日(木)

4月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種をすませ、病気を未然に防ぎましょう。予防接種の目的は、「子どもたちや人々を感染症から守る」ことにありますので、必要な予防接種がすすんでいるか、この機会に母子健康手帳で確認してみましょう。

特に、昨年6月以降、全国的に風しんの患者届出数が非常に多くなっており、市内においても例年を大きく超えるペースで患者が発生（左下グラフ参照）しています。

麻しん・風しん予防接種の対象者の方で、まだワクチンの接種を受けていない方は、この機会に必ず接種を受けましょう。

※子ども予防接種期間中は、通常の診察時間に接種を受けられない方のために、土曜や日曜に予防接種を実施している医療機関もあります。

次の方は、平成25年3月31日まで、市内協力医療機関にて無料で麻しん・風しんの予防接種が受けられます。（それ以降の接種は自己負担となります。）

第2期 小学校入学前の年度1年間

平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの方

第3期 中学1年生相当

平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの方

第4期 高校3年生相当

平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方

※上記以外にも、第1期接種対象者として、生後12月から生後24月に至るまでの間にある方も、無料で接種を行うことができます。

